

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	行事としての外出はあるが、日常的な外出支援となっていない。また、外出に消極的な利用者への支援も不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> ・外出支援に関する職員の意識を高める ・行事以外に外出が増える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングでの外出や外気浴の効果を話し合い、職員の意識を高める。 ・日常的な外出となるよう散歩コースの設定やゴミ出しなどの役割りと関連して支援できるよう工夫 	6 カ月
2	26	担当職員を中心に他の職員や家族の意見を取り入れて介護計画を立てている。しかし、地域の一員としての視点が盛り込まれていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランに地域の一員としての視点が盛り込まれるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングやケースカンファレンスで利用者さんにどのように地域と繋りを持っていたかだけを検討する ・地域との繋りを実行できている点もあるのできちんとケアプランで表現していく。 	6 カ月
3	1	「一人一人の個性を尊重した豊かどうるおいのある暮らし」を理念とし、実践しているが、地域密着型サービスとしての役割りを目指した理念を表現できていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービスとしての役割りを目指した理念を表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービスとして自施設でどのような役割りが果たせるか考える。 ・ミーティングや研修で理念について考え、新しい理念を少しずつ作りあげる。 	12 カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。